

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中日美容専門学校
設置者名	学校法人 中日学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	7 単位	7 単位	
		夜・通信			
衛生専門課程	トータルビューティークラス エステティシャンコース	夜・通信	11 単位	7 単位	
	トータルビューティークラス ネイリストコース	夜・通信	9 単位	7 単位	
	トータルビューティークラス ビューティードバイザーコース	夜・通信	7 単位	7 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.chunichi-biyoun.com/schools/information.php

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	中日美容専門学校
設置者名	学校法人 中日学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	(現職) 会社役員	2025.4.1～ 2029年度定 時評議員会 まで	法務・労務
非常勤	(現職) 学校法人理事長・自営業	2025.4.1～ 2029年度定 時評議員会 まで	財務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中日美容専門学校
設置者名	学校法人 中日学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書(シラバス)を作成する。作成された授業計画書は、校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え授業開始時までに公表する。	
授業計画書の公表方法	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 各科目において、技術及び知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況(出席点)により判断している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

6割（C判定）以上の点数をもって合格とし、その点数により次のとおり評価する。

点数	100～90 点	89～70 点	69～60 点	59～0 点
評価	A	B	C	D

※科目によっては、各評価における点数範囲が上記と異なる場合がある。詳細はシラバスを参照

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。

評価	A	A-	B	B-	C	D
点数	100 点	90 点	80 点	70 点	60 点	0 点

客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
----------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てC評価以上③学費の完納、の3条件とし、2年次2月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生については卒業仮認定とし、2年次カリキュラム終了後に正式に認定する。

なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。

卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
----------------------	---

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中日美容専門学校
設置者名	学校法人 中日学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
収支計算書又は損益計算書	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
財産目録	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
事業報告書	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
監事による監査報告（書）	https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	美容科	○	×		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	67 単位	22 単位	2 単位	43 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
1,280 人		1,137 人	1 人	48 人	32 人	80 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）				
（概要）授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書（シラバス）を作成する。作成された授業計画書は、校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え授業開始時まで公表する。				
成績評価の基準・方法				
（概要）各科目において、技術及び知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況（出席点）により判断している。				
6割（C判定）以上の点数をもって合格とし、その点数により次のとおり評価する。				
点数	100～90点	89～70点	69～60点	59～0点
評価	A	B	C	D
※科目によっては、各評価における点数範囲が上記と異なる場合がある。詳細はシラバスを参照				

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。						
評価	A	A-	B	B-	C	D
点数	100 点	90 点	80 点	70 点	60 点	0 点
卒業・進級の認定基準						
（概要）卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てC評価以上③学費の完納、の3条件とし、2年次2月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生については卒業仮認定とし、2年次カリキュラム終了後に正式に認定する。 なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。						
学修支援等						
（概要）授業を欠席した場合には、適宜補習を実施し、授業に遅れが生じないように、また、遅れてしまったことを気にして引き続き授業を欠席してしまうことがないようにサポートしている。実習授業においては、途中でクラスチェック等により技術の進捗状況を確認し、試験で合格基準に達することができるよう支援している。また、講義授業においては、試験または追試験で合格基準（6割以上の得点）に達しなかった場合には、講習や課題を履修させ、再試験で合格点に達することができるようサポートしている。						

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
516 人 (100%)	0 人 (0%)	439 人 (85.1%)	77 人 (14.9%)
（主な就職、業界等） BUDDY HAIR、GEM、AXIS、LOND、fifth、ZEST、LIPPS、SHIMA			
（就職指導内容） ・外部講師によるセミナー（就職に対する心構え、履歴書の書き方） ・就職ガイダンス（学校主催ガイダンス 1 回参加／1・2 年生（2 年生は希望者のみ） 、美容室求人会社主催ガイダンス 3 回参加／2 年生、2 回参加／1 年生）により就職先の情報を収集 ・個別就職相談（希望者）、履歴書チェック及び面接指導（希望者）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 美容師国家試験、ヘアケアマイスター、ネイリスト技能検定 3 級、色彩能力検定（1～3 級）、色彩技能パーソナルカラー検定®（モジュール 1・2・3）、ビューティービジネス検定 3 級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
1,216 人	100 人	8.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学校生活不適合、経済的理由、病気・けが		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・4人の教員は4クラスを担当するというグループ担任制により、クラス担任制の時は主として相談できる教員が1人だったが、現在は、相談しやすい教員の範囲が広がり、中退防止につながるよう試みている。 ・クラス内でグループワーク授業を実施し、コミュニケーションを図る機会を増やしている。 ・保健師2名に学校に駐在してもらい、無断での欠席や長期にわたる欠席をしている学生の健康面や精神面のサポートを依頼している。 ・毎月の出欠状況を細かく把握し、欠席が続く学生に素早く対応できるようにしている。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	トータルビューティー科 (全コース共通)	○	×		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2025 年度入学者 58 単位 2026 年度入学者 62 単位					
			各コース別の欄に記載				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		53 人	0 人	5 人	15 人	20 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）授業担当者が①授業の目的と概要②到達目標③授業計画④成績評価の方法を記載した授業計画書（シラバス）を作成する。作成された授業計画書は、校長をはじめとして構成される教務審議会において検討し、修正等を加え授業開始時まで公表する。
成績評価の基準・方法

（概要）各科目において、技術及び知識の習得状況を確認するために、筆記試験または技術試験を実施している。また、試験を実施することが困難な科目については、課題提出または授業への出席状況（出席点）により判断している。

6割（C判定）以上の点数をもって合格とし、その点数により次のとおり評価する。

点数	100～90 点	89～70 点	69～60 点	59～0 点
評価	A	B	C	D

※科目によっては、各評価における点数範囲が上記と異なる場合がある。詳細はシラバスを参照

なお、素点の算出が困難な科目においては、次のとおり、判定結果から素点を算出する。

評価	A	A-	B	B-	C	D
点数	100 点	90 点	80 点	70 点	60 点	0 点

卒業・進級の認定基準

（概要）卒業の条件を①規定時間相当の履修がされていること②各科目における成績評価が全てC評価以上③学費の完納、の3条件とし、2年次2月に実施する教務審議会において①～③を全て満たしている学生については卒業仮認定とし、2年次カリキュラム終了後に正式に認定する。

なお、①～③のいずれか一つでも満たしていない項目があるが、今後の状況によっては、要件を満たす可能性がある学生については、条件付き仮認定とする。

学修支援等

（概要）

各コース別に記載

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
35人 (100%)	0人 (0%)	31人 (88.6%)	4人 (11.4%)
（主な就職、業界等） 各コース別に記載			
（就職指導内容） 各コース別に記載			
（主な学修成果（資格・検定等）） ネイリスト技能検定3級、美肌エキスパート、色彩技能パーソナルカラー検定®（モジュール2・3）、日本化粧品成分検定2級、サービス接遇検定、秘書検定2級・3級、アロマセラピー検定1級・2級			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69 人	7 人	10.0%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学校生活不適合、経済的理由、病気・けが		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・保健師 2 名に学校に駐在してもらい、無断での欠席や長期にわたる欠席をしている学生の健康面や精神面のサポートを依頼している。 ・学生の出欠状況を細かく把握し、欠席が続いている学生には適宜連絡し、長期にわたる欠席状態にならないよう努めている。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	トータルビューティ ー科（エステ）	○	×		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2025 年度入学生 58 単位	15 単位		43 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
一人		4 人	0 人	一人	一人	一人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 全コース共通欄において記載
成績評価の基準・方法
（概要） 全コース共通欄において記載
卒業・進級の認定基準
（概要） 全コース共通欄において記載
学修支援等
（概要）授業の最初に、前回の授業の復習から始めることにより、前回と今回の授業のつながりを理解しやすいようにしている。また、前回の授業を欠席した学生にとっては、前回の授業の概要が把握でき、今回の授業に臨みやすいようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12 人 (100%)	0 人 (0%)	12 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） TBC グループ株式会社、ナリス化粧品／ルミエパリ、株式会社ソシエワールド、 株式会社スリムビューティーハウス、株式会社 prime			
（就職指導内容） 自己 PR 内容および履歴書の確認、面接練習（集団・個人・web）、校内において会社説明会の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 化粧品検定、AJESTHE 認定エステティシャン、 AJESTHE 認定上級エステティシャン（2 年生受験）12 名受験→12 名合格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－%
（中途退学の主な理由） 全コース共通欄において記載		
（中退防止・中退者支援のための取組） 全コース共通欄において記載		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	トータルビューティ ー科（ネイル）	○	×		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2025 年度入学生 58 単位	13 単位	1 単位	44 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
一人		11 人	0 人	一人	一人	一人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 全コース共通欄において記載
成績評価の基準・方法
（概要） 全コース共通欄において記載
卒業・進級の認定基準
（概要） 全コース共通欄において記載
学修支援等
（概要）授業を欠席した場合、欠席回の授業動画を視聴することにより、次回の授業に臨みやすいようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 (%)	5 人 (71.4%)	2 人 (28.6%)
（主な就職、業界等） オーシャンネイル、AzurNail、VAZNAIL			
（就職指導内容） 企業の担当者を招いてのセミナー、企業に提出する履歴書のチェック（希望者）、 個人面談（希望者）			
（主な学修成果（資格・検定等）） ネイリスト技能検定１級（２年生）７名受験→６名合格 JNA ジェルネイル技能検定上級（２年生）７名受験→７名合格 JNA ジェルネイル技能検定中級（１年生）１３名受験→１３名合格 ネイリスト技能検定２級（１年生）１２名受験→１１名合格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－％
（中途退学の主な理由） 全コース共通欄において記載		

(中退防止・中退者支援のための取組) 全コース共通欄において記載

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	トータルビューティー科 (ビューティーアドバイザー)	○	×		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	2025 年度入学生 58 単位	25 単位		35 単位		
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
- 人		11 人	0 人	- 人	- 人	- 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 全コース共通欄において記載
成績評価の基準・方法
（概要） 全コース共通欄において記載
卒業・進級の認定基準
（概要） 全コース共通欄において記載
学修支援等
（概要）授業の最初に、前回の授業の復習から始めることにより、前回と当回の授業のつながりを理解しやすいようにしている。また、前回の授業を欠席した学生にとっては、前回の授業の概要が把握でき、当回の授業に臨みやすいようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16 人 (100%)	0 人 (0%)	14 人 (87.5%)	2 人 (12.5%)
(主な就職、業界等) アルビオン、ファンケル、クラランス、RMK、ジルスチュアート、近鉄百貨店			

（就職指導内容） 企業に提出する履歴書のチェック、面接練習、校内で会社説明会の実施
（主な学修成果（資格・検定等）） 化粧品検定１級（２年生）１４名受験→８名合格 メイクセラピー検定１級（２年生）４名受験→４名合格
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
-人	-人	-%
（中途退学の主な理由） 全コース共通欄において記載		
（中退防止・中退者支援のための取組） 全コース共通欄において記載		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
美容	300,000 円	732,000 円	円	
トータルビューティ ー	300,000 円	732,000 円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
本校では、合格した者に対し、入学手続として、まず、入学金および前期分授業料の納入を求めているが、日本学生支援機構の給付奨学金の予約採用候補者（予約採用で給付奨学金を申し込んでいた者を含む）については、事前に本校へ連絡することにより、入学金相当額を納入させることとしている。その後、決定通知を本校に提示することにより、決定した区分に応じて入学金および前期分授業料の減免を行い、教材費納入時に、入学手続時に納入した入学金相当額との差額を納入してもらうこととしている。				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 本校事務へ入手請求をした者について送付または窓口で渡す
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）

学園の基本方針は、①基本的な理論と技術を正確に習得する②美的意識とその表現力を養う③職業人としての自覚と良識を身につける、の3点としている。この方針に基づき教育が行われているか、また、この方針を行うにあたり環境が整っているかについて、学校関係者評価を確実に実施し、2020年度からその結果を公表するために、企業、保護者、卒業者等から委員を5名以上選出し、学校関係者評価委員会を構成して評価する。評価結果については、校長へ報告し、次年度に反映させて学校運営を行う。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
(元) 名古屋市議会議員	2026年4月1日～2028年3月31日	企業等委員
株式会社美容文化社	2026年4月1日～2028年3月31日	企業等委員
滝川株式会社名古屋営業所	2026年4月1日～2028年3月31日	企業等委員
有限会社ネイリックス	2026年4月1日～2028年3月31日	企業等委員
株式会社セイファート	2026年4月1日～2028年3月31日	企業等委員
第三者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php		
(備考)		
第三者評価未実施のため、学校関係者評価について記載		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校案内(募集要項)→本校HPにある資料請求フォーマットより請求もしくは電話請求、オープンキャンパスにおいて配布 財務諸表等→https://www.chunichi-biyou.com/schools/information.php
